

推薦図書

学 科： 文学部 子ども学科	氏 名： 土居 隆子
書 名： 子どもと森へ出かけてみれば	
著者・訳者： 小西貴士写真・ことば	
出 版： フレーベル館 2010	
〈推 薦 文〉	
これは「子供」のありのままを納めた写真集です。信頼出来る大人と大自然の森に雨の日も雪の	
日も晴れた日も出掛け、そこで出会う様々な物事を豊かに交れる子供達の姿が写し出されています。	
私達大人は子供らしくいつも元気で素直で明るくと望みがちですが、「子供が子供を生きる」ありの	
ままがページのあちこちにあります。子供を見る目を養うのにふさわしい写真集です。	
特に16ページから始まる2人の子供の姿から、私たちは何を学ぶべきでしょうか？人として生	
きるとはを教えられます。今、人と豊かに交われない時代になりつつあります。でも、本気できち	
ん向き合う先に豊かで安心な世界が待っています。19ページの笑顔は心から楽しんでいる様子が	
みてとれます。「僕達最高のけんかをした」と語っていたそうです。私の心の中にある小さなしこり	
をほぐしてくれそうです。「そのまんまで、いいですよ。そのまんまが素敵です」！！	